

城陽市障がい者自立支援協議会

第 37 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 長山 綾

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 28(2016) 年 9 月 14 日午前 10 時～12 時
場 所	福祉センター 3 階 研修室
出席者	城陽市福祉課 相談支援事業所 は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	1. 難聴者、要約筆記の啓発について

【議事録】

<p>1. 難聴者、要約筆記の啓発について</p> <p>(1) 11 月 6 日（日）に開催予定の日本語字幕映画上映会について協議した。</p> <p>(2) 宣伝方法について、チラシ案を皆で確認した。部員が所属している協会、サークルの会員の協力も得てチラシを配布、広報じょうよう、新聞への掲載を行うこととなった。</p> <p>(3) 要員体制について相談をした。受付を難聴者ろうあ者が担当し、必要に応じて来場者と手話や筆談で会話をすることで要約筆記や手話の必要性を啓発することとした。</p> <p>(4) 司会は難聴者協会に担当し、当事者の思いを司会を行いながら直接伝えることとした。</p> <p>(5) 市民に部会について知って頂くため紹介DVDを作成することになった。作成は構成団体のメンバーである要約筆記サークル「ダンボ」に得意な方がおられたのでお願いすることになった。</p> <p>2. 次回会議</p> <p>(1) 次回は 10 月 18 日（火）に実施予定。日本語字幕映画の最終協議を行う。</p>
--